



西豊栄町・住吉町・御幸町にお住いの皆さんと

内膳堀の周辺をみんなで考える フィールドワーク開催

要 旨

沼津市では、「世界かんがい施設遺産」に登録された「内膳堀」について、魅力的なまちなみづくりを住民の皆さんと一体となって考えるワークショップを今年に入り2回開催してきました。

このワークショップは、香貫山と中心市街地を結ぶネットワーク路線である内膳堀沿道について、利用者や住民が快適に過ごせる空間として整備するため、対象地域にお住まいのあらゆる世代の皆さんと一緒に課題の解決に向けて考え、整備計画を作ることを目的としています。

6月3日の第2回ワークショップでは、お足元の悪い中、22名の皆さんに御参加いただきました。

次の段階として、実際に現地にて皆さんと話し合いながら、イメージを共有し設計を準備するため、フィールドワークを開催します。

なお、今回も法政大学デザイン工学部・福井教授と福井ゼミの学生に参加いただきます。

地域の未来を具体的に描く貴重な場となりますので、当日の取材・報道に御協力をお願いします。

概 要

- 1 開催日 令和7年7月9日（水） 15時00分～17時00分（予定）
- 2 行 程 沼津市民文化センター入口集合→現地→香貫会館（沼津市本郷町4-2）
- 3 参加者 地域住民 20名程度（西豊栄町、住吉町、御幸町にお住まいの方々）
法政大学デザイン工学部 福井教授、福井ゼミ生
沼津市関係職員



〈6/3 ワークショップの様子〉

お問い合わせ先

沼津市 建設部 建設デザイン政策課
直通：055-934-4811

世界かんがい施設遺産

全戸配布

内膳堀の 周辺を 考える

西豊栄町・
住吉町・
御幸町に

お住まいの皆さんと

みんなで

フィールドワーク

2025年7月9日(水) 15時~17時
沼津市民文化センター入口集合

申込
不要

フィールドワークとは、現場に赴き、
直接観察や調査などを行い、情報を
収集・分析する調査手法のことです。

沼津市では「世界かんがい施設遺産」に登録された内膳堀と地域が一体となった魅力的なまちをみづくりについて住民と皆さんで考える全2回のワークショップを開催しました。

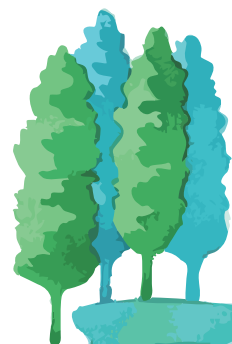
6月3日に第2回目のワークショップを開催したところ、お足元の悪い中にもかかわらず、22名の皆さんにご参加いただきました。

当日は、「ここで暮らすには、どのような道路が良いのか」「スクールゾーンとして安全な道路にするにはどうしたら良いか」「内膳堀をいつもきれいにするにはどうしたら良いのか」など、周辺にお住まいの皆さんと一緒に、「どのように改善していけば良いか」グループごとざっくばらんな意見交換を行いました。

次の段階として、改善に向けて、実際に現地にて皆さんと話し合いながら、イメージを共有し設計を準備するため、この度フィールドワークを開催します。

なお、今回も法政大学デザイン工学部・福井教授、福井ゼミの学生たちにご参加いただきます。

これまでのワークショップにご参加いただいた方々はもちろんのこと、当日はおさらいも含め、分かりやすく説明していきますので、今回からの参加も大歓迎です。どうぞ奮ってご参加ください。



これまでのワークショップでは こんなご意見がありました。○（抜粋）

親水空間の整備

水が流れていると
いいよね

草取りもしなきゃ

世界かんがい遺産
もっとPRを！

案内標識を
増やしたい

SNSでPRするのは
どうだろう！

内膳さんを
称える碑が
欲しい！

歴史とか
教育にも
よさそう

色分け道路に
したらどうだろう

通学路は
安全で
なくちゃ！

車のスピードを
抑制できないかな

子どもも
お年寄りも
安心・安全に

香貫山への
モデルルートをつ
くってみるのも
いいかもね！



これまでのワークショップの結果を受けて、今回は内膳堀周辺の現地で具体的な改善イメージを共有します。今回もお誘い合わせのうえ、積極的にご参加ください。



法政大学デザイン工学部
都市環境デザイン工学科

福井恒明

